

排球部 公式戦初勝利！！

部活応援新聞！ フ ア イ ト

No1
令和3年12月21日
福岡県立若松商業高等学校
生徒指導部新聞係

10月15日に、第74回全日本バレーボール高等学校選手権大会が行われました。男子は自由ヶ丘高校で、京都高校と対戦し、セットカウント0対2で敗れてしまいました。

翌日、女子の試合が育徳館高校にて行われました。対戦相手は東筑紫学園で、セットカウント0対2で敗れてしまいました。

12月4日・12月5日には、新人戦が男子・女子ともに行われました。男子は、自由ヶ丘高校にて北筑高校と対戦し、第二セットに粘りを見せましたが、セットカウント0対2で敗れてしまいました。

2試合目は小倉工業高校と対戦し、1試合目と同様2セット目は善戦しましたがセットカウント0対2で敗れてしまいました。

翌週土曜日に、今回の試合の結果により決定したトーナメント戦に出場することになり、八幡工業高校にて、北部1位の九州国際大学付属高校と対戦し、セットカウント0対2で敗れてしまいました。

女子は若松商業高校において試合が行われ、1試合目は京都高校と対戦し、2セットとも激闘の末、0対2で敗れてしまいました。

2試合目は小倉高校と対戦し、フルセットの末2対1で公式戦初勝利をつかみました。

今後も、バレー部の熱い応援をよろしく願います。



女子バレー部主将 小田原さん

今回の試合で初めて勝利をしました。高校に入って負け続けていたので、本当にうれしかったです。いい経験になりました。次の試合は、最後の試合になるので、後悔のないような試合をしたいです！技術でも上を目指して、次の試合では上を目指せるように頑張ります。

男子バレー部主将 中村さん



試合を終えて、サーブミスとレシーブミスが多くあったため、次戦以降はサーブミスを減らし、もったいないミスをせず、最後までつなぎ、1セットでも取りたいです。

今回、北部1位の九州国際大学付属高等学校と対戦し思ったことは、声に圧倒されていたので、普段の練習で、声出しを心掛けるようにし、チャンスポールの処理やお見合いなどのミスを減らすような練習を多く取り入れたいです。そして、基礎ができてきたら、もう少し点を取れていたので、集中力を切らすことなく、丁寧にしたいです。

11月3日と11月6日に、門司大翔館高等学校にて、第33回福岡県北部地区商業高校野球大会が行われました。

若松商業高校は、築上西高校と行橋高校と連合チームを組み出場しました。

11月3日、1試合目は小倉商業高校と対戦し、初回から両チームとも点が入り、同点のまま延長にもつれ込む接戦となりました。試合が動いたのは、延長10回連合チームが4点をとり勝ち越し、その裏投手陣が粘り逃げ切り、11対10で勝利を収めることができました。

2試合目は、門司大翔館高校と対戦しました。初回に2点を先制したものの、2回裏に7点を取られ逆転を許し、その後は投手陣が粘りましたが、2対9の7回コールドで敗れました。

11月6日に、3位決定戦が行われ、連合チーム(田川科学技術高校・筑豊高校・宇美商業高校)と対戦しました。序盤から投手陣が繰り広げられ、4回に2点を先制されますが、7回に2点を取り返し同点になります。そのまま、延長戦にもつれ込み、タイブレークの末、10回に2点を奪われ、その裏に1点を取り返しますが、あと1点届かず、惜しくも敗れてしまいました。

野球部主将 矢野さん

試合を終えて良かったところは、チーム全体の声が出て活気があり、最後まで集中力を切らさず、プレーしていたところがとてもよかったです。チャンスであと一本が出なかったところが今後の課題だと思います。勝ち切る力が欲しいです。

